

# ニコニコチャンネルプラス 推奨配信設定マニュアル

The Manual of Streaming

- P3 【はじめに】配信環境と推奨配信ソフト
- P4 0. テスト放送枠の作成
- P5 1. OBS Studioを立ち上げ「設定」を開く
- P6 2. 配信の設定 **UPDATE**
- P8 3. 出力の設定
- P12 4. 音声の設定
- P14 5. 映像の設定
- P15 配信開始～終了の注意点
- P17 【Appendix-1】推奨より高いビットレートで配信を行う場合
- P18 【Appendix-2】OBS の手動設定を行う場合
- P19 【Appendix-3】高画質配信を行う場合
- P20 高画質配信の設定方法
- P22 【Appendix-4】映像のブレが気になる方へ
- P23 【Appendix-5】中継サーバ障害時の対応
- P24 【Appendix-6】配信の画質を向上させる設定

## 注意事項

この資料は「ニコニコチャンネルプラス」で生放送を始める際、  
配信ソフトの設定をしていただく内容をまとめております。  
配信ソフトの操作マニュアルではありませんのでご注意ください。

# 【はじめに】配信環境と推奨配信ソフト

安定した生配信を行う為には、  
以下の配信環境を整えていただく必要があります。

## 配信PCのスペック

- CPU  
(プロセッサ)  
**Core i5以上**
- メモリ  
(実装RAM)  
**8GB以上**

### ▼Windowsの場合

#### デバイスの仕様

デバイス名	ma-yoshida-dl
完全なデバイス名	ma-yoshida-dl.office.dwango.co.jp
プロセッサ	11th Gen Intel(R) Core(TM) i7-1185G7 @ 3.00GHz 1.80 GHz
実装 RAM	32.0 GB (31.6 GB 使用可能)
デバイス ID	BAFD423A-C636-42E1-84F2-5FE91B9728B7
プロダクト ID	00330-80000-00000-AA508
システムの種類	64 ビット オペレーティング システム、x64 ベース プロセッサ
ペンとタッチ	10 タッチ ポイントでのタッチのサポート

## インターネット回線

上り回線(アップロード)が  
最低**12Mbps**以上必要

DOWNLOAD  
**270.75**  
Mbps

UPLOAD  
**310.76**  
Mbps

PING  
**9.20** ms

JITTER  
**5.77** ms

## 配信ソフト



**OBS Studio**

※Win/Mac OS共に使用可能

## 配信ページの設定

解像度:**720p**  
フレームレート:**30fps**  
音声ビットレート:**128kbps**

生配信テスト・本番の実施前に  
必ず上記の環境チェックをお願いいたします。

# ①テスト放送枠の作成

テスト放送用に「非公開」状態の生放送枠を作成してください。

生放送の公開設定で「非公開」を選択

キャンセル 下書き保存 前へ 確認

### ページの公開設定

公開設定

スケジュール指定して公開  
指定期間外では非公開になります  
公開開始  
--/--/-- --:--:--  
公開終了（任意）  
--/--/-- --:--:--

公開

**非公開**  
特権アカウントでのみ閲覧できます

「生放送予定」から作成した番組を選択

放送予定 (1)

テスト配信 (非公開で作成)

非公開 放送予定

全ユーザー  
▶ 0 0

公開期間：2022/02/03 22:00 ~ 無期限

配信画面へ

< 配信 番組情報 アンケート >

### 配信情報

ストリームURL  
rtmp://tmp-lsm.sheeta-dev.com:1935/1

ストリームキー  
.....

### エンコード設定

最高出力解像度  
720p

出力フレームレート  
30fps (推奨)

出力音質  
128Kbps (推奨)

最上位帯域のトランスコード設定  
ON

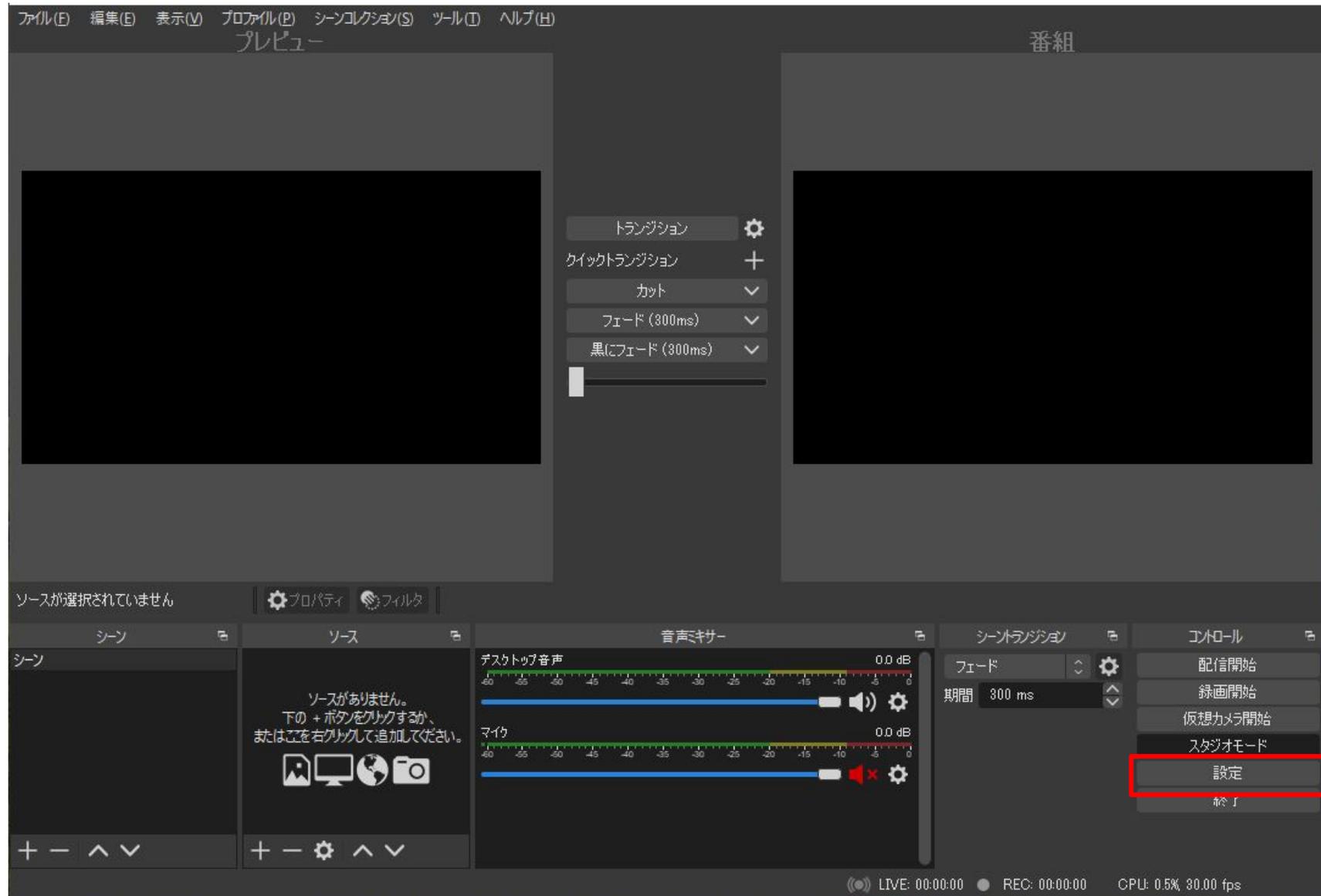
その他

視聴ページ

テスト配信 (非公開で作成)  
00:00  
▶ 0 0 配信を開始

# ①OBS Studioを立ち上げ「設定」を開く

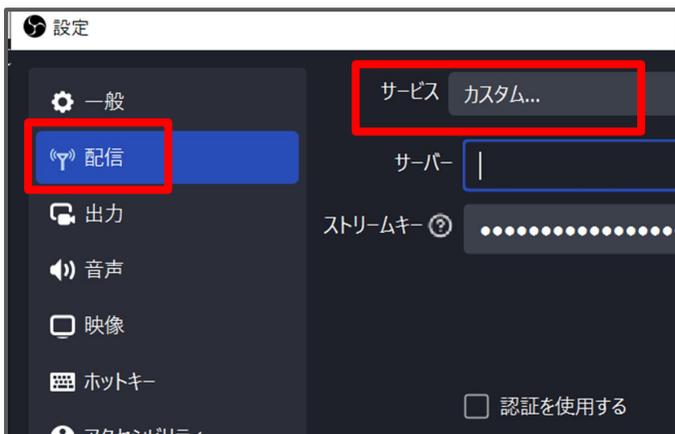
PCよりOBS Studioを立ち上げ、「設定」ボタンをクリックして開いてください



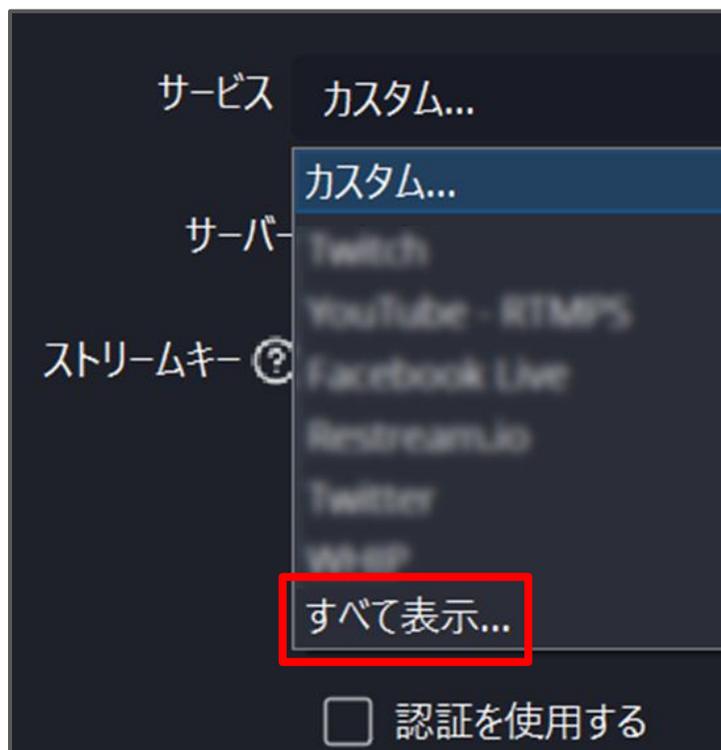
## ②配信の設定 (必ずご確認ください)

設定項目	設定値
サービス	sheeta

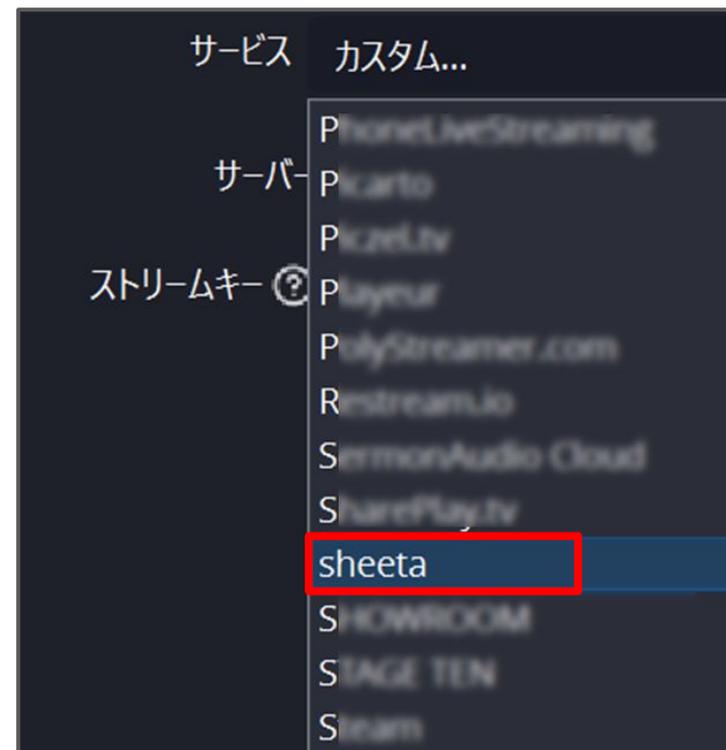
配信タブの「サービス」欄を選択



OBSのサービスから「すべてを表示 ...」を選択



アルファベット順に並ぶ サービス名の中から「Sheeta」を選択



※すべて表示... を選択してもsheetaが一覧表示されない場合は OBSが最新ver.であるかご確認ください

## ②配信の設定 (必ずご確認ください)

設定項目	設定値
サーバー	Default
ストリームキー	※配信ページで発行されたもの
配信サービスの推奨設定値を無視する	チェック無し



「配信サービスの推奨設定値を無視する」箇所の最大映像ビットレートは

現在OBSで設定されている解像度とフレームレートによって自動で値が変更 されます。(詳細はP.17をご確認ください)

OBSの「映像」項目で解像度とフレームレートを入力し「適用」 → 「OK」と押下したあと最大映像ビットレートが更新される為、必ず画像の通りの値が表示されない場合がありますが、機能に問題はございません。



### ③-1「出力」>「配信」の設定



設定項目	設定値
出力モード	「詳細」を選択
音声トラック	基本的に「1」を選択
エンコーダ	「x264」を選択
出力をリスケールする	無効
レート制御	「CBR」を選択
ビットレート	4,700kbps
カスタムバッファサイズを使用	チェック無し
キーフレーム間隔	「1」を選択
CPU使用のプリセット	「veryfast」を選択
プロファイル	「main」を選択
チューン	「なし」を選択
x264オプション	「scenecut=0」と入力

※キーフレーム間隔の設定とX264オプションに「scenecut=0」と入力  
こちらが設定されていないと配信が正常に動作しない可能性があります  
必ずご設定いただくようお願い致します。

※「音声トラック」は、マイク的环境によって異なる場合があります

## ③-1「出力」>「配信」の設定

要確認

The screenshot shows the OBS Studio settings window for streaming output. The left sidebar has '出力' (Output) selected. The main panel is divided into '配信設定' (Streaming Settings) and 'エンコーダ設定' (Encoder Settings). In the 'エンコーダ設定' section, the 'キーフレーム間隔 (0=自動)' (Keyframe Interval) is set to '1 s', which is highlighted with a red box. Other settings include: レート制御 (CBR), ビットレート (4700 Kbps), キーフレーム間隔 (1 s), CPU使用のアプリセット (veryfast), プロファイル (main), チューン (なし), and x264 オプション (scenecut=0).

「キーフレーム間隔(秒，0=自動)」が「1」になっているかご確認ください！！

※YouTube等の他サービスでもOBSをお使いの場合、他サービスでの推奨値が入力されていることがあります。推奨値以外の値が入力されている場合、映像の乱れや、音と映像のズレの原因になってしまいます。

## ③-2「出力」>「音声」の設定

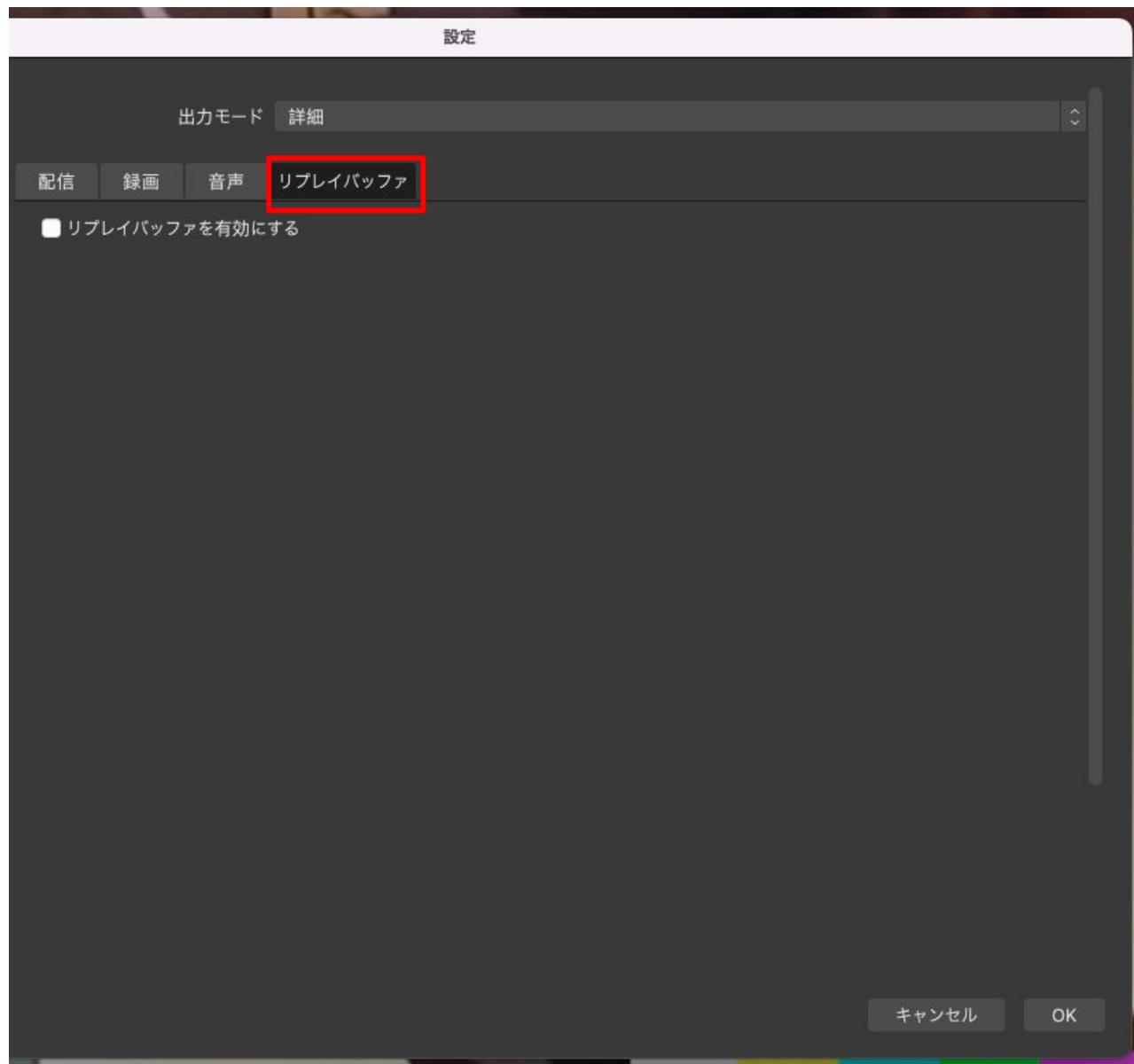


設定項目	設定値
音声ビットレート	「128」を選択

※512Kbpsの高音質配信をする際は  
音声ビットレートを320をご選択下さい

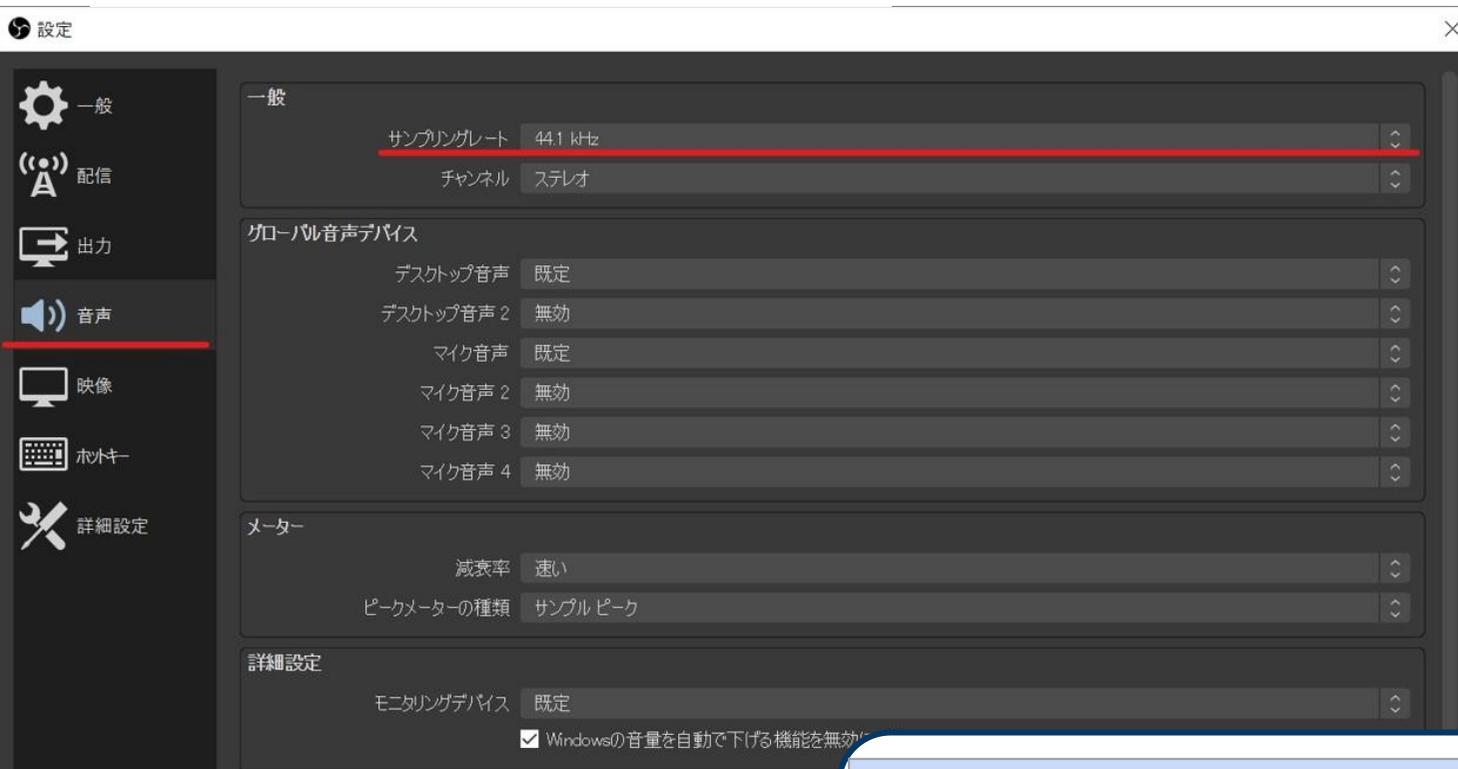
※念のため全てのトラックで「128」に変更しておいてください

### ③-3「出力」>「リプレイバッファ」の設定



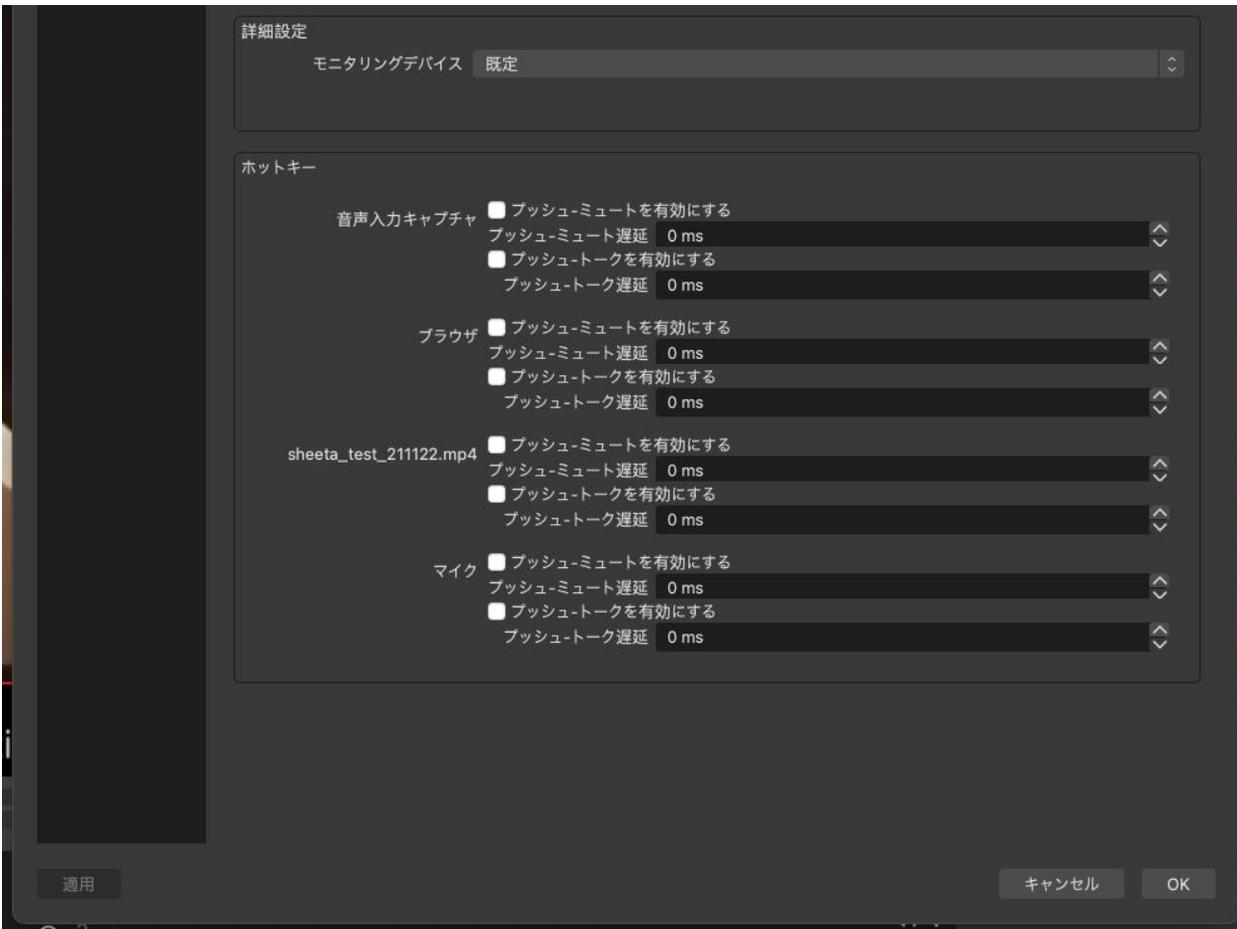
設定項目	設定値
リプレイバッファを有効にする	チェック無し

## ④-1「音声」の設定を行う



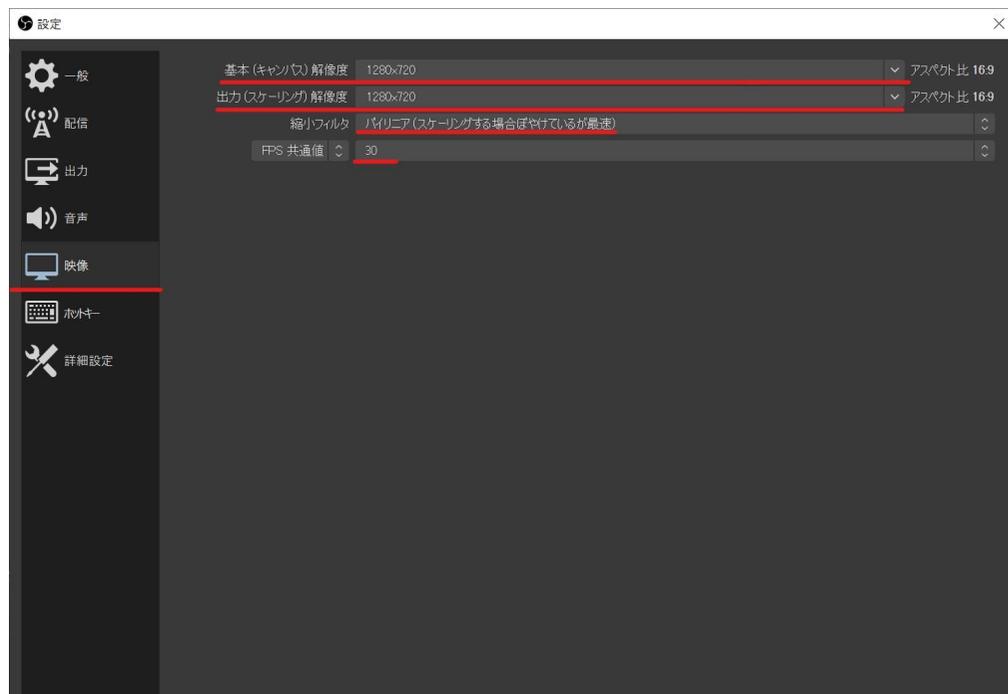
設定項目		設定値
一般	サンプリングレート	「44.1kHz」を選択
	チャンネル	「ステレオ」を選択
グローバル音声デバイス	各種設定	使用するデバイスを選んで、プルダウンから「無効」または「有効」を選択
メーター	減衰率	「速い」を選択
	ピークメーターの種類	「サンプルピーク」を選択

## ④-2「音声」の設定を行う



設定項目		設定値
詳細設定	モニタリングデバイス	「規定」を選択
ホットキー	プッシュ・ミュートを有効にする	チェック無し

## ⑤「映像」の設定を行う



設定項目	設定値
基本(キャンバス)解像度	1280×720
出力(スケーリング)解像度	1280×720
縮小フィルタ	バイリニア(スケーリングする場合ぼやけているが最速)
FPS共通値	「30」を選択

**これで設定は終了です。**



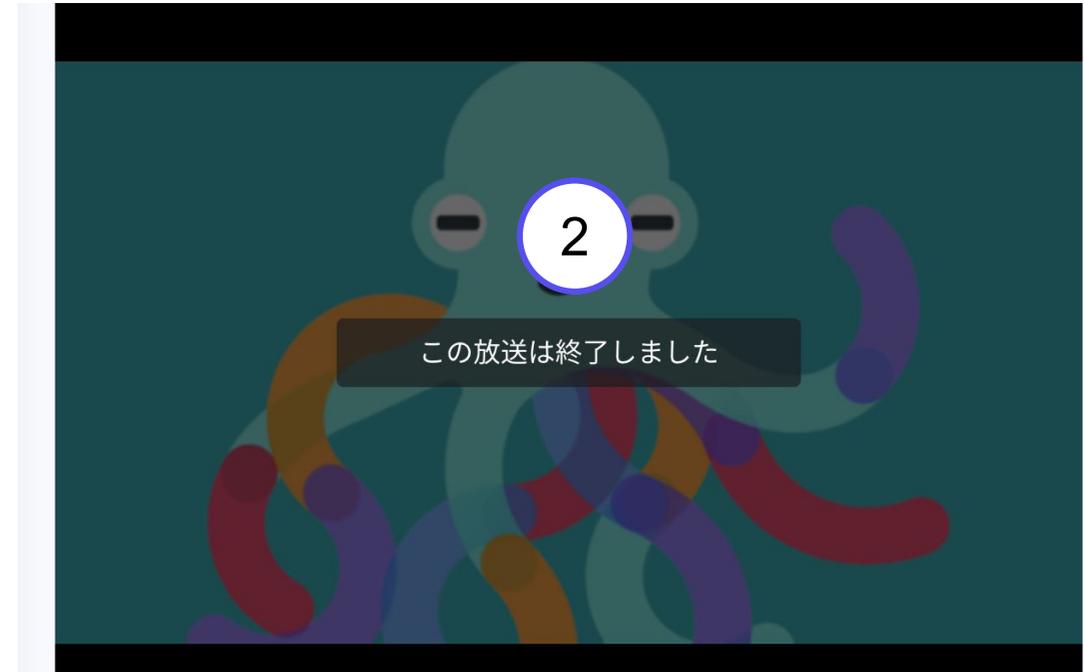
# 配信開始～終了の注意点

## 配信終了手順

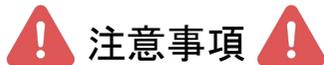
### ①配信画面上で「配信を終了」を押す



### ②配信画面上で放送終了を確認する



### ③配信ソフトで「配信終了」を押す



## 注意事項

生放送配信中に生放送の予約設定の内容を変更をしないようお願いいたします。

配信エラーの原因となる場合がございます。

## 【Appendix-1】推奨より高いビットレートで配信を行う場合

配信サービスの推奨設定値を無視する

最大映像ビットレート: 9000 kbps

最大音声ビットレート: 512 kbps

最大解像度: 1920x1080

最大FPS: 60

「配信サービスの推奨値を無視する」にチェックを入れない場合、ビットレートのセーフティ機能として、高いビットレートで映像を打ち上げた場合でも**実際の映像ビットレート値は最大映像ビットレート値まで自動で制限** されます。

※各解像度とフレームレートの組み合わせの最大映像ビットレート値より高いビットレートで配信する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。配信が不安定になる可能性がありますので、お気をつけください。

解像度	フレームレート	自動設定される最大映像ビットレート値
1920×1080p	30fps	6,000kbps
1280×720p	30fps	4,700kbps
854×480p	30fps	3,400kbps
640×480p	30fps	3,400kbps
1920×1080p	60fps	9,000kbps
1280×720p	60fps	7,000kbps
854×480p	60fps	5,000kbps
640×480p	60fps	5,000kbps

※音声ビットレートは自動制限されない為、P.9の設定値である128Kbpsに指定下さい。



注意事項

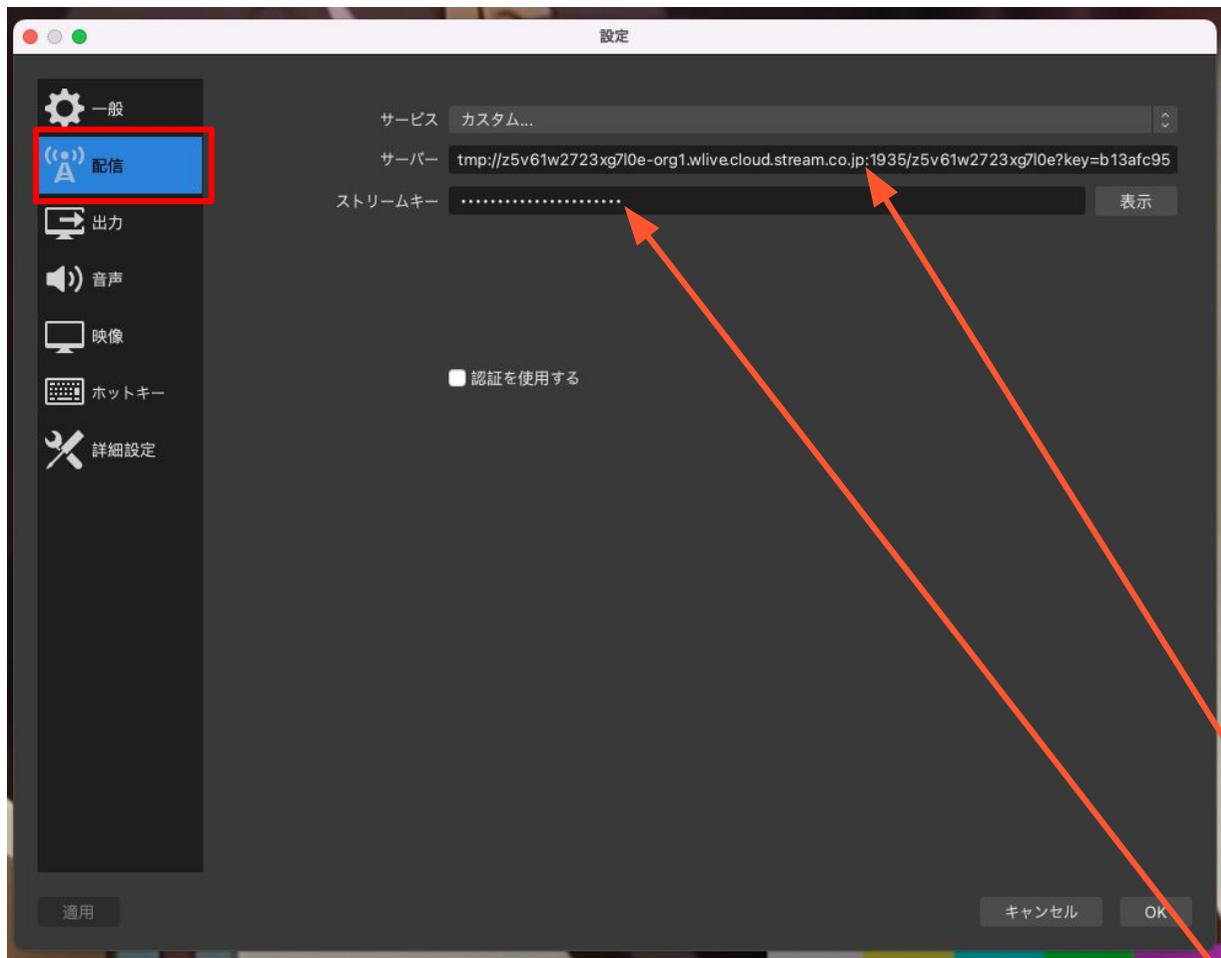
OBSの「サービス」から「Sheeta」を指定しないで配信を行う場合は P.17の

**【Appendix-2】OBS の手動設定を行う場合** をご確認ください。

高画質配信を行う場合は P.18の

**【Appendix-3】高画質配信を行う場合** をご確認ください。

# 【Appendix-2】OBS の手動設定を行う場合



設定項目	設定値
サービス	カスタム
サーバー	rtmp://●●●●● ※配信ページで発行されたもの
ストリームキー	※配信ページで発行されたもの
認証を使用する	チェック無し



その他の設定方法は P.7~と同じです

## 【Appendix-3】高画質配信を行う場合

ゲーム実況やライブ生中継といった  
高画質での映像配信が求められる際の設定についてご案内いたします。

### 配信PCのスペック

ゲーミング PC級の高性能機材をご用意ください

CPU:第11世代インテル® Core™ i9-11980HK程度

GPU: NVIDIA® GeForce® RTX™ 3070 16GB GDDRGPU

メモリ:(実装RAM)8GB以上

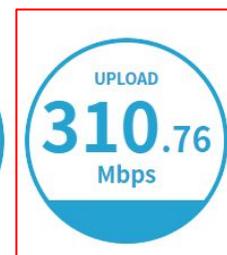
※PC購入サイトにて掲載されていますので、ご確認ください

※キャプチャボード等も1,080p配信対応のものがが必要です

ニコニコ生放送の使用機材: [CAAWX15R200JP - Alienware X15 R2](#)

### インターネット回線

上り回線(アップロード)が  
最低**20Mbps**以上必要



### 配信ソフト



**OBS Studio**

※Win/Mac OS共に使用可能

### 配信ページの設定

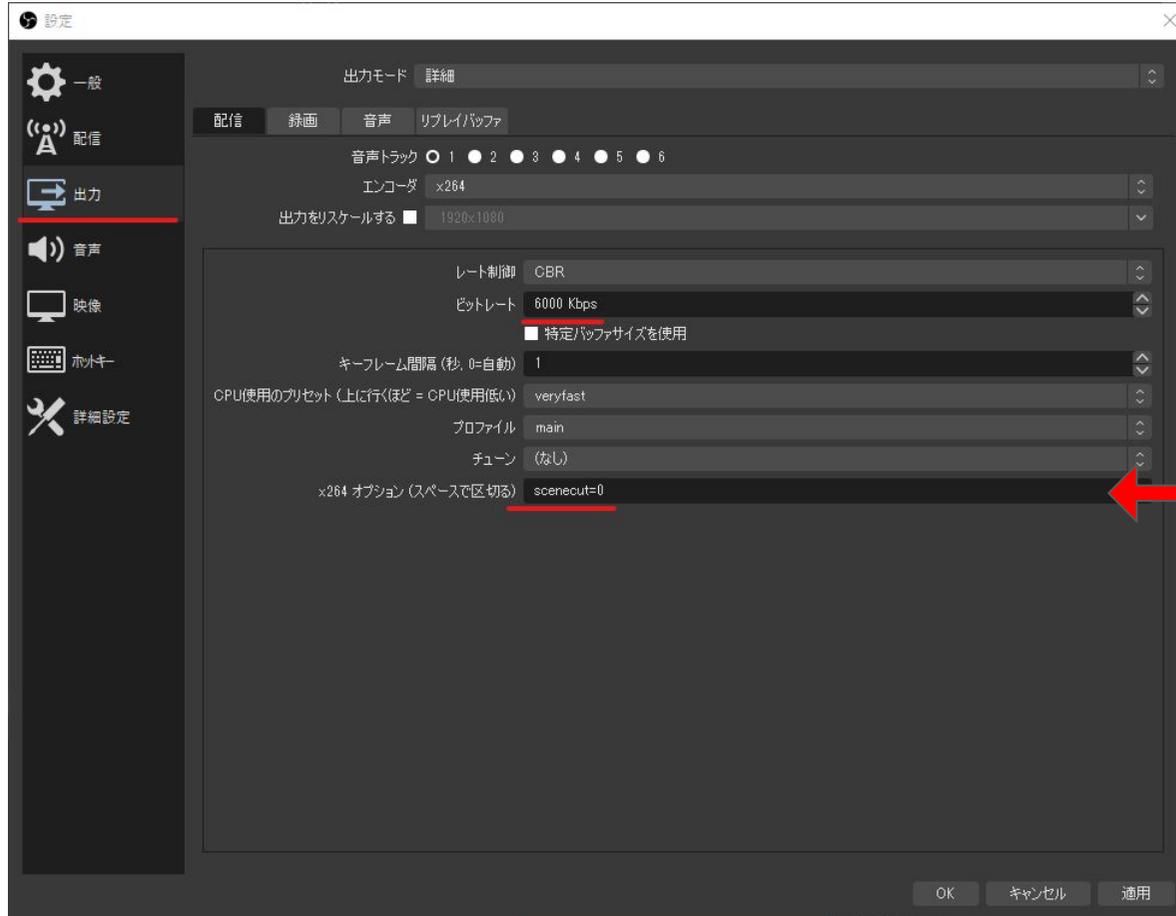
解像度:1,080p

フレームレート:30fps 又は 60fps

音声ビットレート:128kbps

配信機材のスペック・回線環境に不安がある場合は「720p/30fps」の配信を強くお勧めいたします。

# 高画質配信の設定方法①

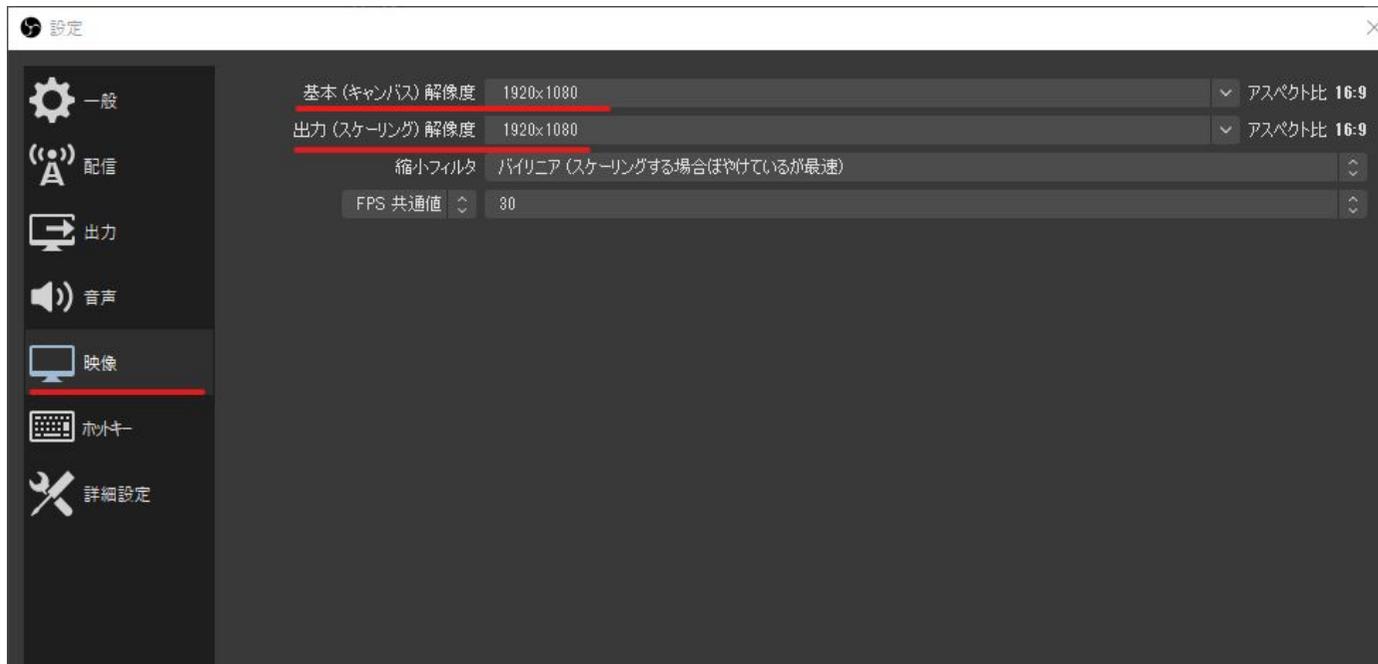


設定項目	設定値
出力モード	「詳細」を選択
音声トラック	基本的に「1」を選択
エンコーダ	「x264」を選択
出力をリスケールする	チェック無し
レート制御	「CBR」を選択
ビットレート	<b>30fpsの場合 ...6000kbps</b> <b>60fpsの場合 ...9000kbps</b>
特定バッファサイズを使用	チェック無し
キーフレーム間隔	「1」を選択
CPU使用のプリセット	「veryfast」を選択
プロファイル	「main」を選択
チューン	「なし」を選択
x264オプション	「scenecut=0」と入力

※キーフレーム間隔の設定とX264オプションに「scenecut=0」と入力  
こちらが設定されていないと配信が正常に動作しない可能性があります  
必ずご設定いただくようお願い致します。

※「音声トラック」は、マイク的环境によって異なる場合があります

## 高画質配信の設定方法②



設定項目	設定値
基本(キャンバス)解像度	<b>1920×1080</b>
出力(スケーリング)解像度	<b>1920×1080</b>
縮小フィルタ	バイリニア(スケーリングする場合ぼやけているが最速)
FPS共通値	「30」または「60」を選択

**その他の設定方法は P7~と同じです**

## 【Appendix-4】映像のブレが気になる方へ

OBS Studioで「インターレース解除」を行いますと、配信した映像の軽微なブレを抑えられる事があります。

- 「ソース」にある「映像ソース」を右クリック
- 「インターレース解除」を選択
- 「Blend」を選択

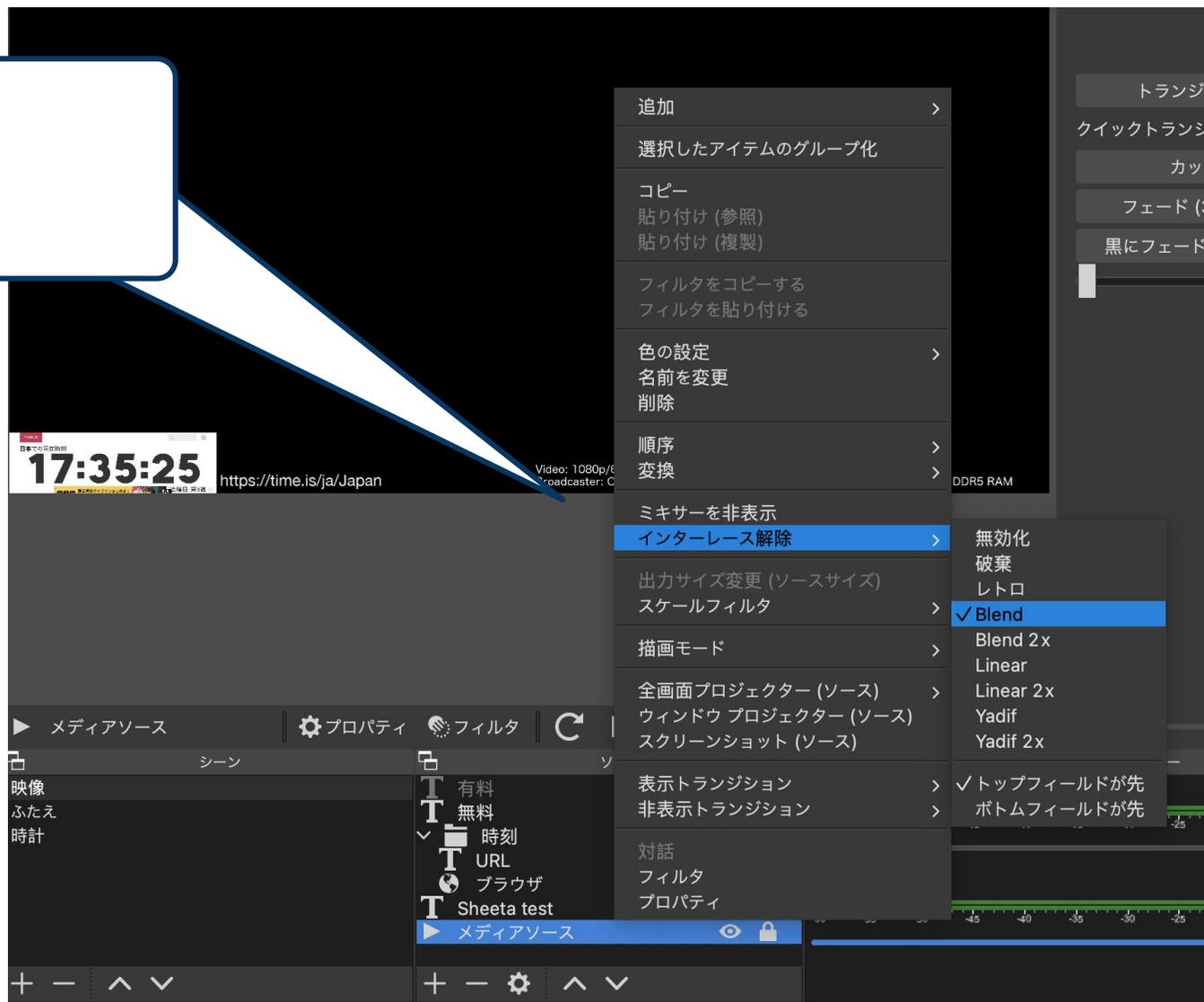
### ▼インターレース解除前後のイメージ



解除前

解除後

<https://satt.jp/dev/video/image/023/hand-02.jpg>

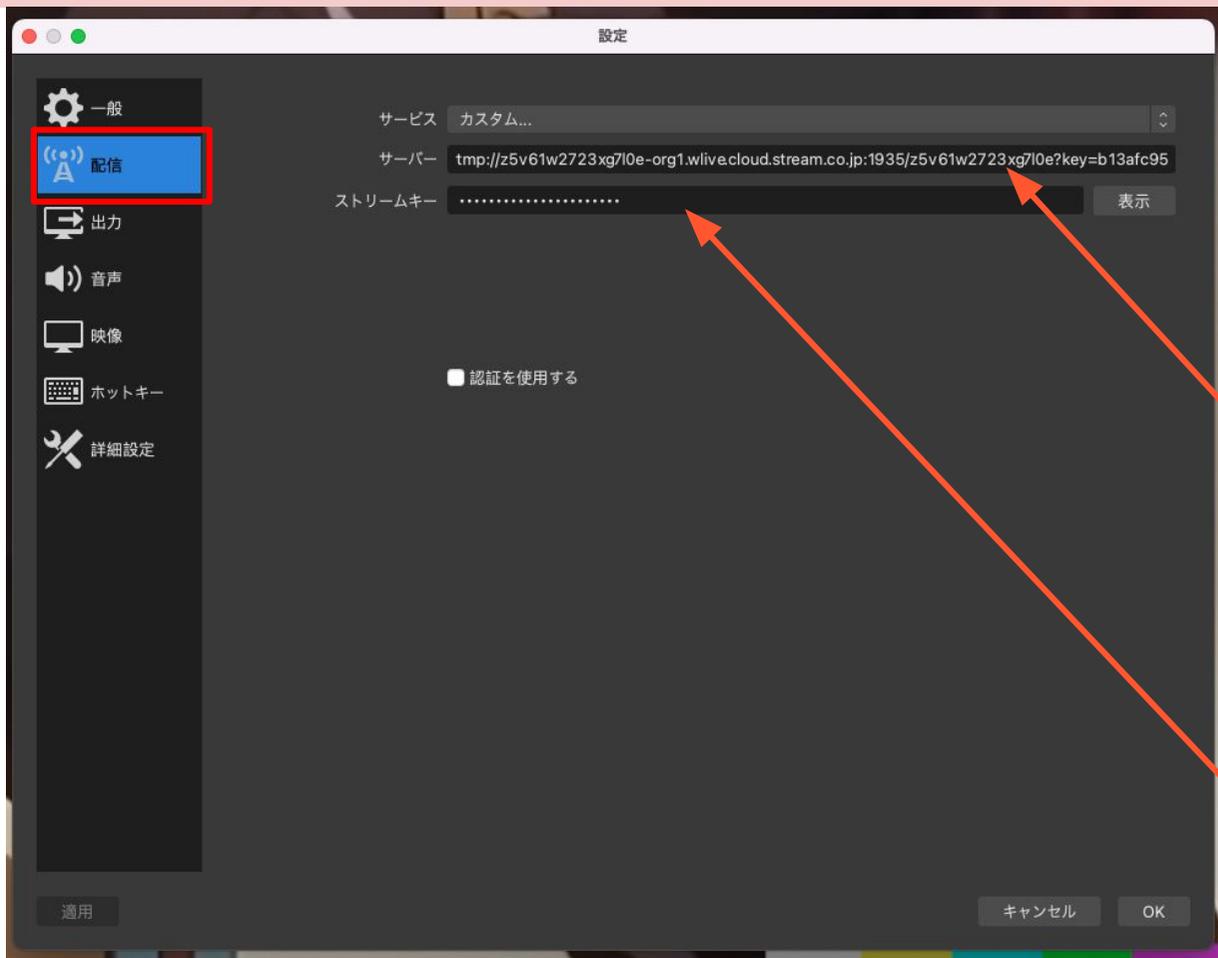


## 【Appendix-5】中継サーバ障害時の対応

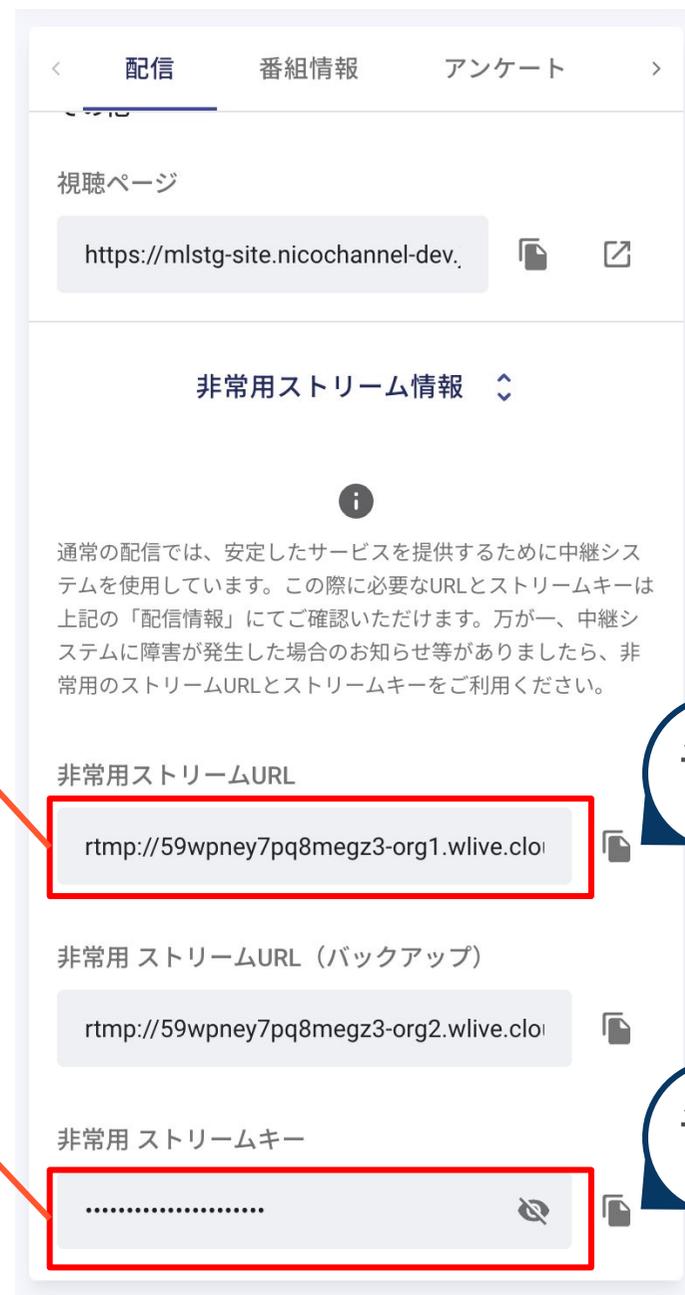
通常の配信では、安定したサービスを提供するために中継システムを使用しています。

中継システムに障害が発生した場合には、サービスをカスタムに設定した上で、非常用のストリームURLとストリームキーをご利用ください。

**※障害発生時以外は利用しないでください**



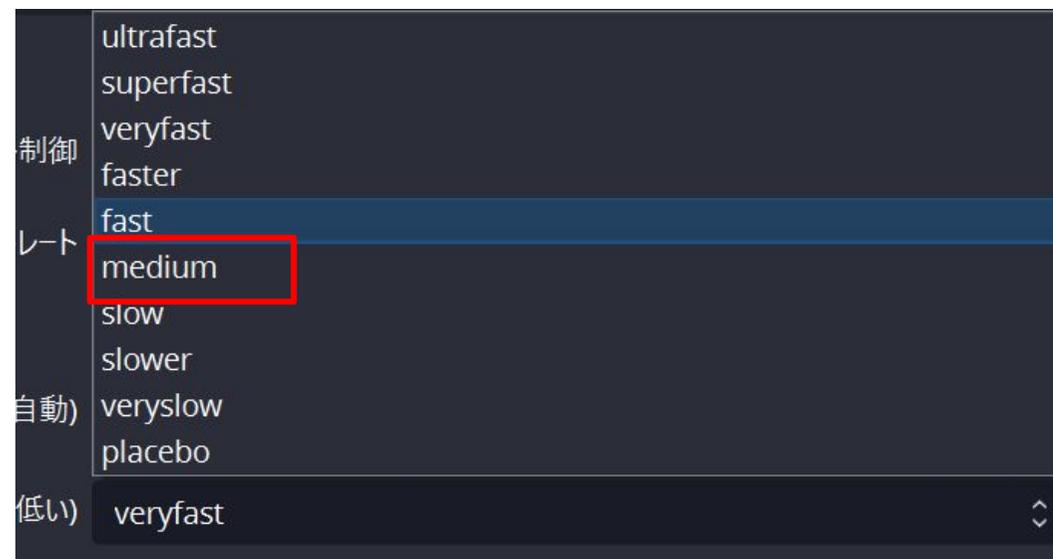
<https://satt.jp/dev/video/image/023/hand-02.jpg>



## 【Appendix-6】配信の画質を向上させる設定

ご利用の配信PCのスペックによっては、「出力」の設定から CPU使用のプリセットを **very fast の状態から medium までに変更**する事で画質を向上させることが可能です。

※配信PCのスペック、ご利用のインターネット回線によりこの設定が適さない可能性があるため **必ずテスト配信を行った上で設定頂く様お願いいたします。**



その他ニコニコチャンネルプラスの不具合については  
別途ご報告差し上げます。

<テスト配信のチェックシートを作成しました!>

チェックシート  
CLICK!

配信当日  
もしも対応に困ることや分からない事がございましたら  
営業担当にご連絡ください。

株式会社ドワンゴ